



ウエダ マサヒロ
上田 雅弘

Masahiro UEDA

講演

研修

コンサルティング

学術調査

コメンテーター

所属・職名

商学部商学科 教授

研究分野

計量経済学、産業組織論

研究活動

産業組織論の実証分析をテーマに研究しています。経済理論を用いて現実の経済をモデル化し、計量経済学の手法を用いて実証するスタイルです。具体的な産業として私が注目しているのは、1990年代から大型合併が相次いでいる製紙業界です。合併前後の価格水準や企業利益率の変化、また生産性や効率性の変化などを経済理論に基づいた実証分析により検証しています。また、多変量解析の手法を用いて企業行動や消費者行動の質的データ分析も試みています。理論・実証・政策(戦略)というのが、私の研究における基本姿勢です。

主要な業績 (著作・論文・研究 発表)

[論文]「製紙業界合併なかりせば：シミュレーション・データとDEAによる合併効率の評価」『同志社商学』66(5)、851-869、2015年。
[論文]「Network Dynamic DEAを用いた製紙業における企業合併の工場別効率性評価」『同志社商学』66(1)、218-239 2014年。
[論文]「動学的要素需要関数による製紙企業の規模と範囲の経済性」『社会科学』42(4)、155-176、2013年。

社会活動・その他

京都府教育委員会産業審議会委員

所属学会

日本経済学会、日本経済政策学会、経済社会学会、社会経済システム学会

キーワード

産業組織論、計量経済学、製紙業、実証分析

https://kenkyudb.doshisha.ac.jp/rd/html/japanese/researchersHtml/107028/107028_Researcher.html